

水質を保全し、快適な生活環境を実現します

■公共下水道事業
【特別会計】(継続) 28億9,800万円
(上下水道部 下水道整備課)

豊かな自然環境を守り、快適で衛生的な生活環境を提供するため、住宅地などにおける生活雑排水や事業排水、し尿などの汚水を処理する公共下水道の整備に取り組みます。

- 主な実施予定事業
 - 【峰山処理区】…3億2,700万円
菅地区の管渠の布設工事などを実施します。
 - 【大宮処理区】…2億600万円
谷内地区の管渠の布設工事などを実施します。
 - 【網野処理区】…6億400万円
網野浄化センターの汚泥処理棟の建設工事、島津地区の管渠の布設工事などを実施します。
 - 【久美浜処理区】…1億5,300万円
向町地区の管渠の布設工事などを実施します。



網野浄化センター

■集落排水事業
【特別会計】(継続) 7億5,300万円
(上下水道部 下水道整備課)

農村部における生活雑排水や、し尿などの汚水を処理し、家庭の生活環境の改善と農業用水路や河川の水質を保全するため、農業集落排水施設の整備に取り組みます。

- 農業集落排水資源循環統合補助事業
 - 佐濃南地区 4億1,260万円
事業対象地区
久美浜町小桑、佐野甲、佐野乙、佐野丙、安養寺、野中、郷の7集落
平成18～23年度の6か年で整備します。
 - 平成22年度は、処理施設の建設および管渠の布設工事などを実施します。



佐濃南排水処理施設完成予定図

6 防犯・交通安全の推進

安全で安心なまちづくり

■防犯対策経費
【総務費】(拡充) 147万円
(市民部 市民協働課)

犯罪のない安全で安心なまちづくり条例に基づいて、平成21年11月に設置した防犯委員会の活動運営と毎月15日を「京丹後市防犯の日」と定めた運動や、青色回転灯を装着した「青色防犯パトロール車」による活動を通じて、市民の生活安全の意識づくりを推進します。

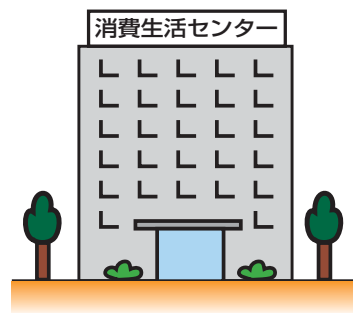


青色回転防犯灯装着車によるパトロール

消費者トラブルの防止と解決へ

■消費生活推進事業
【商工費】(拡充) 1,058万円
(商工観光部 商工振興課)

多様化する悪質商法による被害、訪問販売・通信販売などにおける事業者とのトラブルなどの消費生活に関する相談に対応するため、大宮庁舎1階の市民相談室内に「京丹後市消費生活センター」を平成22年4月から開設しました。



消費者ホットライン
☎0570-064-370
京丹後市消費生活センター
☎0772-68-0044

※消費者ホットラインへ電話すると最寄りの消費生活センターへ接続されます。

7 消防・防災体制の強化

災害の発生に備えます

農村の安心・安全を確保

■農村災害対策整備事業
【農林水産業費】(新規) 1億1,936万円
(農林水産環境部 農林整備課)

近年、集中豪雨による農業用施設の崩壊に起因する住家等浸水被害が発生しており、農業用施設や農村防災施設などの整備を行い、農村の安心・安全な暮らしを保持し、地域防災の向上を図ります。平成22年度は水路改修、落石防護柵設置、防火水槽設置などを行います。(平成22年度～平成24年度)



■住宅用火災警報器の普及推進
【消防費】(拡充) 48万円
(消防本部 総務課)

火災の発生を早く知らせることによって逃げ遅れによる死者をなくすことを目的として、消防法の規定に基づき、平成18年6月1日から、京丹後市火災予防条例によって、すべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務化されました。

既存住宅については、平成23年5月末までの猶予期間を設けていましたが、期限が迫ってきていることから、住宅用火災警報器の一層の普及を推進するため、懸垂幕やのぼり旗を作成し、市役所や消防分署所および市内各所に掲示するとともに、啓発チラシの配布を行うなど、市民への設置啓発を積極的に行います。



迅速な救急活動をめざして

■消防救急無線デジタル化電波伝搬調査等経費
【消防費】(新規) 290万円
(消防本部 総務課)

消防救急無線は、現在アナログ通信方式で使用していますが、使用期限である平成28年5月31日までに、消防救急デジタル無線に移行する必要があります。デジタル無線の整備にあたっては、亀岡以北の6消防本部が共同でデジタル化に向けて整備の基本(根拠)となる電波伝搬調査および基本設計について取り組みます。



消防本部通信指令室

避難所指定施設の明確化

■避難所標識の設置経費
【消防費】(新規) 228万円
(企画総務部 総務課)

市が避難所として指定している学校や保育所、地区公民館などの施設に、避難所指定施設であることを明確にし、施設利用者や避難対象地域のかたへさらなる周知を図るため、避難所標識を設置します。(150基作製)



避難所標識(イメージ)

■地域防災計画の修正経費
【消防費】(継続) 101万円
(企画総務部 総務課)

平成17年度に京丹後市地域防災計画を策定してから5か年が経過し、市役所の組織・機構や気象データの変更、社会情勢の変化などから、現状を反映する必要があるため、計画を修正し地域防災の強化を図ります。



京丹後市地域防災計画